



雑誌で紹介されました

この雑誌は、愛好者人口急増中のランニング専門月刊誌です。
株式会社アールビーズ発行『ランナーズ』8月号

青蓮寺ダム(三重)にランナーが集まる理由は「キロポスト」!?

今井敬三 (50歳・大阪府)

地元の方々と手作りの木製標識「キロポスト」を設置した

「キロポスト」とは、鉄道や道路の起点からの距離を表した標識のこと。平成22年10月、三重県にある青蓮寺ダム周囲に設置されたものです。

私の勤めている独立行政法人水資源機構は、日本国内において水道用水などの貯蓄、洪水を防ぐためのダムや河口堰、湖沼の開発及び用水を供給するための用水路の建設とともに、完成した施設の管理を行っています。

青蓮寺ダムは三重県名張市に所在し、洪水防衛、京阪神への水道用水の供給等を目的として昭和45年に完成しました。市街地に近いことや、貯水池の水質がきれいなことから年間約7万人もの人たちが訪れています。

ところが近年、ダムの貯水池周辺で家庭ゴミや粗大ゴミなどの不法投棄に悩まされており、貯水池周りのパトロールや監視カメラの設置、不法投棄の防止に努めているところ

そして、このときに考え付いたのが「キロポスト」です。青蓮寺ダム管理所

では、不法投棄の通報の目印にしようため、平成22年10月、貯水池周辺道路の100mおきに、木製標識「キロポスト」を地元の方々とともに1つひとつ設置しました。この標識は全部で45枚あり、管理所の職員が仕事の合間に杉板に焼きこめて距離を刻み、自前で作りました。

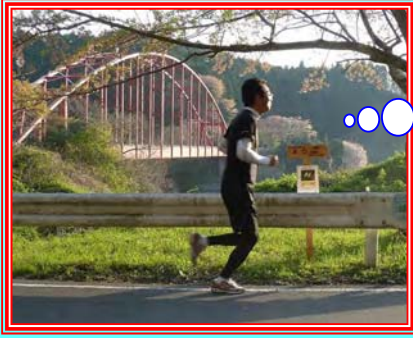
青蓮寺ダム貯水池道路は1周約5kmあり、名張市の住宅地に近ことから、この道路をコースとする名張青蓮寺湖駅伝大会が昭和62年に開催され、今年で25回目。名張市のランナーをはじめ、近畿・東海地方の多くのランナーにご利用いただいています。昨年、ダムを管理する北川所長が名張青蓮寺湖駅伝大会に出場の際に駅伝コースを走ったところ、ペース配分の目印があればと思ったことも設置のきっかけになったそう。

キロポストの地点と終点は、毎年行われる青蓮寺湖駅伝のスタート・ゴール地点としており、ランナーの目安になります。不法投棄が減ればと願っています。なお、管理所の北川所長は、青蓮寺湖駅伝をはじめ、多くのレースに参加するランナーでもあり、休日はずっとこのコースを走りその健脚を鍛えています。水資源機構では、これからも多くのの人たちに利用されるダム管理を目指していきます。

関西支社利水者サービス課 今井課長の投稿です！

記事の掲載については出版元より許可を頂いております。

所長の北川です。キロポストを目安に、こつこつランニング練習しています。一緒に青蓮寺湖駅伝に参加しませんか？
また、地域の植物情報をキロポストに掲示しています。それを見ながらの散歩も、リフレッシュ出来ていいですよ！
たくさんの方にキロポストを活用してもらえると、うれしいです。



こつこつ、ぐるぐる、楽しみながら・・・♪

青蓮寺ダムのキロポスト標識で、ランニング・ウォーキングがもっと楽しめる!!